



オイルクーラーキット 取扱説明書

商品番号 09 07 2312 (4段/スーパークール)

09 07 2313 (3段/スーパークール)

適応車種及びフレーム番号

モンキーR/RT:AB22 1000017~

- ・この度は、TAKEGAWA 商品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。使用の際には下記事項を遵守頂きますようお願い致します。
- ・取り付け前には、必ずキット内容をお確かめ下さい。万一お気付きの点がございましたら、お買い上げ頂いた販売店にご相談下さい。

イラスト、写真などの記載内容が本パーツと異なる場合がありますので、予めご了承下さい。

ご使用前に必ずお読み下さい

取扱説明書に書かれている指示を無視した使用により事故や損害が発生した場合、当社は賠償の責を一切負いかねます。

この製品を取り付け使用し、当製品以外の部品に不具合が発生しても当製品以外の部品の保証は、どのような事柄でも一切負いかねます。

商品を加工等された場合は、保証の対象にはなりません。

他社製品との組み合わせのお問い合わせはご遠慮下さい。

このオイルクーラーは、アウターフィンとオイル通路内にインナーフィンを持つツインフィンタイプのオイルクーラーです。軽量且つ耐久性の高い設計で優れたタビュレート効果を発揮し、エンジンの高温に伴い発生するトラブルを低減し油温を適正に保ちます。又、ホース取り付け角度を自由に調整出来、ブラケットを交換する事により取り付け位置を変更出来ます。

⚠ 注意 下記内容を無視した取扱をすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容及び物的損害が想定される内容を示しています。

- ・一般公道では、法定速度を守り遵法運転を心掛けて下さい。
(法定速度を越える速度で走行した場合、運転者は道路交通法、速度超過違反で罰せられます。)
- ・作業等を行う際は、必ず冷間時(エンジンおよびマフラーが冷えている時)に行ってください。
(火傷の原因となります。)
- ・作業を行う際は、その作業に適した工具を用意して行って下さい。
(部品の破損、ケガの原因となります。)
- ・規定トルクは、必ずトルクレンチを使用し、確実に作業を行ってください。
(ボルトおよびナットの破損、脱落の原因となります。)
- ・製品およびフレームには、エッジや突起がある場合があります。作業時は、手を保護して作業を行ってください。
(ケガの原因となります。)
- ・走行前は、必ず各部を点検し、ネジ部等の緩みが無いかを確認し緩みが有れば規定トルクで確実に増し締めを行ってください。
(部品の脱落の原因となります。)
- ・ガスケット、パッキン類は、必ず新品部品を使用して下さい。また、再使用する部品については、よく点検し摩耗や損傷がある場合は、必ず新品部品と交換して下さい。

⚠ 警告 下記内容を無視した取扱をすると、人が死亡したり重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

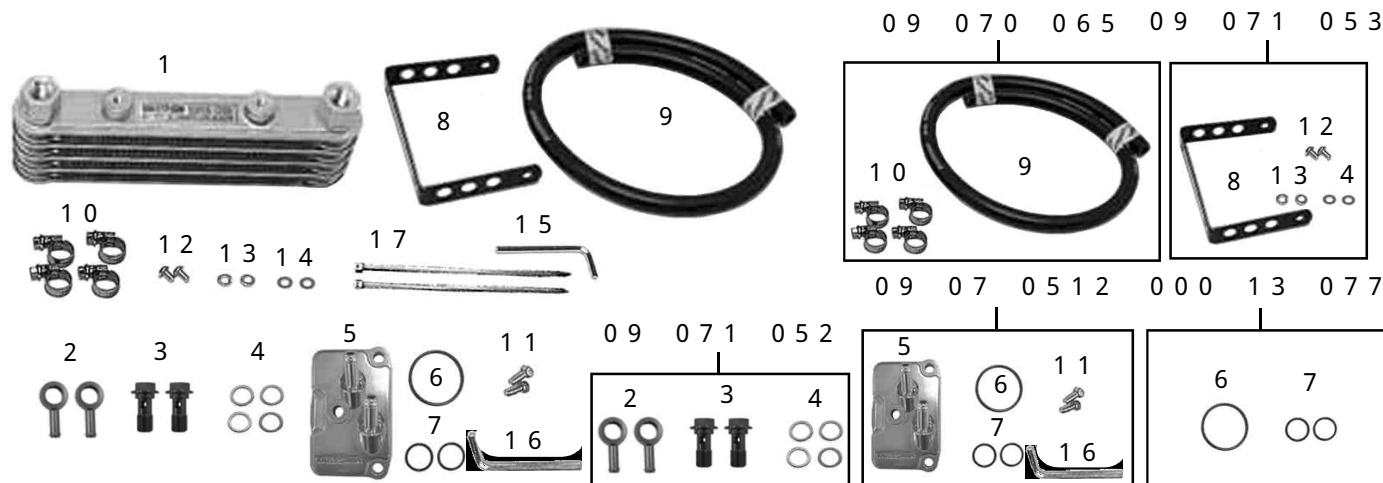
- ・エンジンを回転させる場合は、必ず換気の良い場所で行ってください。密閉した様な場所では、エンジンを始動させないで下さい。
(一酸化炭素中毒になる恐れがあります。)
- ・走行中、異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停止させ、走行を中止して下さい。
(事故につながる恐れがあります。)
- ・作業を行う際は、水平な場所で車両を安定させ安全に作業を行ってください。
(作業中に車両が倒れてケガをする恐れがあります。)
- ・点検、整備は、取扱説明書又は、サービスマニュアル等の点検方法、要領を守り、正しく行って下さい。
(不適当な点検整備は、事故につながる恐れがあります。)
- ・点検、整備等を行った際、損傷部品が見つければ、その部品を再使用する事は避け損傷部品の交換を行ってください。
(そのまま使用すると事故につながる恐れがあります。)
- ・ガソリンは、非常に引火しやすい為、一切の火気を避け燃えやすい物が周りに無い事を確認して下さい。又、気化したガソリンの滞留は、爆発等の危険性がある為、換気の良い場所で作業を行ってください。

性能アップ、デザイン変更、コストアップ等で商品および価格は予告無く変更されます。あらかじめご了承下さい。

クレームについては、材料および加工に欠陥があると認められた商品に対してのみ、お買い上げ後1ヶ月以内を限度として、修理又は交換させて頂きます。但し、正しい取り付けや、使用方法など守られていない場合は、この限りではありません。修理又は交換等にかかる一切の費用は対象となりません。

この取扱説明書は、本商品を破棄されるまで保管下さいませお願い致します。

~商品内容~



番号	部品名	数量	リペア品番	入数
1	オイルクーラーCOMP.	1	09 072 004 (4段)	1
			09 072 002 (3段)	1
2	オイルユニオン	2	09 071 051	1
3	ユニオンボルト (M12 x P1.0)	2	09 071 013	1
4	シーリングワッシャ 14mm	4	09 071 032	5
5	オイルクーラーユニットCOMP.	1	09 07 0512	1SET
6	Oリング 31mm	1	09 071 046	2
7	Oリング 15mm	2	09 071 039	4
8	オイルクーラーブラケット	1	15600 GS9 T10	1
9	オイルホース	1	09 070 062	1m
10	ホースクランプ	4	09 071 037	1
11	ソケットキャップスクリュー 6 x 20	2	BW 00 0015	10
12	ボタンヘッドスクリュー 6 x 10	2	BW 00 0013	5
13	スプリングワッシャ	2	BW 01 0009	10
14	プレーンワッシャ	2	BW 01 0001	10
15	六角棒レンチ 4mm	1		
16	六角棒レンチ 5mm	1		
17	タイラップ 200mm	2	09 071 042	10

リペアパーツはリペア品番にてご発注下さい。尚、単品出荷出来ない部品もありますので、その場合はセット品にてご注文下さいます様お願い致します。

~取り付け要領~

- 平坦で足場のしっかりした場所で車両を安定させます。
- シート及びフューエルタンクを取り外します。
- オイルの受け皿を用意し、シリンダーヘッドR.サイドカバーを外します。
シリンダーヘッドR.サイドカバーを取り外すとエンジンオイルが出てきますので注意して下さい。
- オイルクーラーユニットにOリングを取り付けてソケットキャップスクリュー (6 x 20) 2本、ノーマルの六角ボルトとシーリングワッシャで取り付け、締め付けます。
トルク: 10N・m (1.0kgf・m)
- オイルクーラーCOMP. にオイルクーラーブラケット、プレーンワッシャ、スプリングワッシャ、ボタンヘッドスクリュー 6 x 10 の順で取り付けます。
- オイルホースにホースクランプを差し込んでおき、オイルユニオンにオイルホースを差し込み、ホースクランプで固定します。
- オイルユニオンの上下にシーリングワッシャを入れ、ユニオンボルト (M12 x P1.0) でオイルクーラーCOMP. に仮止めします。
シーリングワッシャがオイルクーラーヘッド (六角部分) の凹部からずれないように取り付け仮締めします。
シーリングワッシャがずれた状態でユニオンボルトを締め付けた場合、オイル漏れの原因となります。
- ヘッドライト左右の取り付けビスを抜き取り、ヘッドライトケースとヘッドライトステ - の間にブラケットを差し込み、ビスを取り付け固定します。
- オイルホースをワイヤーハーネス、各ケーブルに無理のかからない様に取り回しに注意し、オイルクーラーユニットユニオンに差し込み、ホースクランプで固定します。
- オイルユニオンの取り付け角度を調整し、ユニオンボルトを締め付け、タイラップでホースを束ねます。
トルク: 25N・m (2.5kgf・m)
ユニオンボルト締め付け時は、オイルクーラーヘッド部分に必ずスバナ等を掛けて補充して下さい。
- エンジンオイルを4段100cc / 3段80cc追加し、エンジンを掛け、各部よりのオイル漏れの有無を確認して下さい。
エンジンを止め、約1分後にオイルレベルゲージを抜き刻線の範囲内にあるかを確認し、少ない場合は補充して下さい。



株式会社 **SPECIAL PARTS 式川**
 〒584-0069 大阪府富田林市錦織東三丁目5番16号
 TEL 0721 25 1357 FAX 0721-24-5059
 お問い合わせ専用ダイヤル 0721 25 8857
 URL <http://www.takegawa.co.jp>